iP-60投映までの簡単マニュアル

手順	説明
電源を入れる	・電源ボタンを1回長押しして(約1秒)電源を入れます。
投映画面の大きさとピントの調整	・投写レンズのフォーカスリングを回してピントを合わせます。
	・画面の大きさを調整、ズームレバーを 回転させ、投映画面を調整します。265⁻参照
投映画面の高さの調整	・両手で本体ごとチルト調整レバーを持ってスクリーンの下のラインと投映している下の画面を合わせてく
	ださい。26 ⁵⁻ 参照
投映画面の台形補正	・リモコンのメニューを押して左右で設置設定を選び下でキーストンを選択。右ボタンでキーストン画面にな
(キーストン)	ります、左右上下で台形を補正してください。
	メニューを押して完了。36賞「参照



i P-60操作ボタンの説明





	名称	説明
黒字はリモコンのみ・青字はリモコン・本体パネル共通・縁は本	電源ボタン	・電源を入れるとき、1回長押し。 ・電源を切るとき、ゆっくり2回押してください オン/スタンパイLE Dが赤になるまで電源コードを抜かないで下さい! 25P参照
	消画ボタン	ランプを消灯せずに、表示画面を一時的に消します。もう一度押すと、 すぐに映像が復帰します。 32P参照
	音量ボタン	·PC選択、ビデオ選択時の音量調整を行います。 27P参照
	明るさボタン	·明るさの調整を行います。 28P参照
	ズームボタン	・投映画面の倍率調整を行います。 31P参照
	メニューボタン	·メニュー画面を表示します。またメニューの選択をします。35P参照
	ポインター / セットボタン	・メニュー画面で、各メニュー項目を確定するときに押します。 ・メニュー画面が表示されていないときは、ポインターを表示します。も う一度押すとポインターは消えます。 32・35P参 照
	移動ボタン	・メニュー画面で、項目の切り替えや調整値の設定、選択をします。 ・ズーム表示しているときは、ズーム位置を移動します。 ・ポインターを表示しているときは、ポインターを移動します。 30・31・32・35P参照
	原稿向き縦横切替 ボタン	・OHP選択時、表示画面の縦横の向きを切り替えるときに押します。 29P参照 PC選択時 :USBケーブルを接続している場合内部にメモ リーした画像をパソコンに転送します。
	表示更新/静止ボタン	・OHP選択時、表示画面を更新するときに押します。 資料を取り替えた り動かしたりしてからもう一度押すと表示画面が更新されます。 ・PC選択時、ビデオ選択時、表示画面を静止画にするときに押しま す。 28・30P参照
	解除ボタン	 ・静止画の状態を解除します。 ・OHP選択時、資料を動かしながら表示画面を確認するときに押します。 28P参照
	入力選択ボタン (OHP、P C 1・2、ビデオ)	 入力画面の切り替えを行います。 パソコン選択時は、パソコン入力端子からの映像を、ビデオ入力選択時はビデオ入力端子からの映像を投写します。また、OHP選択時は本体の読み取り部に置いた資料の映像を投写します。
体パー	OHP履歴ボタン	・OHP選択時、内部メモリに記憶された画像を呼び出すときに押します。 す。 30P参照
ネル	本体パネル	・スタンバイ時に <mark>赤色</mark> に点灯、ランプ点灯時に緑色に点灯します。
こEDの説明になり	本体パネル ランプ/カバーLED	・ランプ点灯中、緑点灯します。 ・ランプ点灯中、緑点灯します。 ・ランプ点灯動作時はおよそ6秒の緑点滅後、緑点灯します。 ・ランプ点灯失敗時、赤点滅します。(消灯時の点滅間隔は、他の点滅時より長くなります。) ・ランプ使用時間が1500時間に達した場合は赤点滅、1400時間に達した場合は赤点灯します。 ・エアーフィルタまたはランプユニットカバーがはずれているときに赤点灯します。
ます	本体パネル	·内部温度が上がりすぎたとき、10秒間の <mark>赤点滅後、赤点灯</mark> します。
7	温度LED	
		* 静止凹衣不時に緑色に点灯、復歴(取込凹像)衣不時にオレンシ色 に占灯します。 ・静止画の状能を解除すると、消灯します
		OHP選択時:表示画面のサイズを変更するときに押します。 PC選
	リサイスホタン	